地域における公益的な取組（令和２年度）

取組の名称	実施日	実施施設名	内　　容
地域連続講座の開催	開催見合せ	伏見障害者デイサービスセンター	地域の訪問看護事業所と協働し，医療と福祉を考える場として地域の方を対象に講座を開催。第17回の開催を予定していたが，新型コロナ対策のため開催を見合わせた（再開は未定）。
第19回地域ふれあい夏まつり	中止	洛南身体障害者福祉会館 洛南障害者授産所 ほか	地域の関係機関や事業所と連携して，洛南会館・授産所・南老人福祉センター等を会場に，地元の幼児・小中学生も参加するなど地域の方が多く集い交流する夏まつりを毎年開催しているが，本年度は新型コロナ対策のため中止した。
地域交流スペース「楽」を設置・運営	一時開催見合せ 7月再開 1/26から中止	東野障害者福祉センター	毎月第2・4火曜日の午後2時～6時にセンター内のデイルームをフリースペースとして開放し地域住民が交流できる場を提供。同時に笑いヨガ教室を午後2時15分～午後3時まで開催。（新型コロナ対策のため4月～6月は中止し，7月から再開。1月26日～3月は中止）
「地域の方の居場所づくり」活動として，講習会や文化教室を開催	随時開催 一時開催見合せ	洛南身体障害者福祉会館	地域の方の居場所づくり活動として，「大人のための頭塾」「マット運動＆室内スポーツ」「バランスヨーガ教室」「東洋医学入門講座」を定期的に開催（一時開催見合せ，6月以降再開。1月は中止）。「健康麻雀教室」は開催を見合せている（再開は未定）。
ワンコインパソコン教室の開催	開催見合せ	洛南障害者授産所	施設利用者がパソコン講師となり，地域の方などが500円で受講できるパソコン教室を毎年開催しているが，新型コロナ対策のため開催を見合わせた（再開は未定）。
地域向けコミュニティ誌の発行	随時発行	洛南障害者授産所	地域向けコミュニティ誌「あーる・じぇい」第19号を9月に8千部発行し地域に新聞折り込みで配布した。第20号については、発行時期未定であるが取材を開始予定。
地域交流スペース「ひだまり」の設置・運営	開催見合せ	ふしみ学園分室「ひだまり」	ふしみ学園分室「ひだまり」で各種教室やサークル活動を行うとともに，地域の方が集えるスペースとして開放し，接客は施設利用者が行っているが，新型コロナ対策のため開催を見合わせた（再開は未定）
福祉有償運送「ラクシヨーネ」の運行	通　年	福祉有償運送「ラクシヨーネ」	主に山科区内及び京都市周辺区域において，移動が困難な障害者や高齢者向けに，送迎車両を利用して低額な料金で輸送サービスを提供した。コロナ禍においても感染対策を講じ，休むことなく車両運行を継続した。利用件数は、コロナ禍の外出控えにより昨年度の約75％程度に減少した。（4月から2月の11ヶ月間の運行件数4,070件，延べ利用者数6,041人）
「ふれあい誰でもギャラリー」，ボランティア講座等の開催	随時開催 一部開催見合せ	山科身体障害者福祉会館	地域の方の絵画・刺繍などの作品を常時展示する「ふれあい誰でもギャラリー」を通年開設し，地域との交流の場を設けた。毎年恒例の「ふれあい音楽広場」，「視覚障害者ボランティア入門講座」については，今年度は新型コロナ対策のため開催を見合わせた。

取組の名称	実施日	実施施設名	内　　容
「ふらっと相談カフェ」の開催	一時開催見合せ 10月再開	だいご学園	だいご学園「Cafe &shopふらっと」で，月に一度(第１水曜日午後1時～3時)，醍醐いきいき市民活動センターとのコラボ企画として，市民活動・地域活動に関する相談や福祉に関する悩みごと等を気軽に相談できる「ふらっと相談カフェ」を開催。（4月20日～5月26日までのふらっと自粛期間と7月～9月は休止，10月7日より再開） 閉じこもりがちな高齢者や体を動かす機会の少ない近隣の住民と一緒に「だいご公園体操」を実施。（4月20日～5月26日までのふらっと自粛期間と7月～9月は休止，10月7日より再開）
ボランティア受入れ	通　年	洛南障害者デイサービスセンター「あすなろ」	日中一緒に活動して頂くボランティア２名を受入れ。仕事を引退された後の日々が「あすなろ」を通じ充実した生活の一部となるような居場所を提供。 ボランティアを受入れ交流する事で当事業所の利用者、職員にとっても刺激となり、一緒に活動する事で新しい発見を見出す。【毎日来て頂いているボランティア1名（年間219日）・週1日来て頂いているボランティア1名（年間45日）】
ともにいきる地域をめざす　プラットフォームづくり	開催見合せ	支援センター「らくなん」	令和元年度から南区のネットワークづくりの一環として南区社協、南区老人福祉センター、南区役所、洛南障害者授産所とらくなんを事務局とし、事業内容を検討。令和2年度には、地域向けに卓球バレー大会を予定していたが、新型コロナウイルス対策のため開催中止（再開は未定）。
「あそびの広場」の開催	令和3年3月27日(土)	支援センター「らくとう」	地域の関係機関と連携し，障害のある子どもたちの長期休み期間中に，「障害のあるこどもたちの余暇支援」と「保護者同士の交流」を目的に，「あそびの広場」を開催しているが、今年は夏２回(バーベキューと流しそうめん)、冬１回（お餅つき大会）は新型コロナ対策のため中止。３月には山科川のウォーキング大会を開催予定。
東山区こころのふれあい作品展	令和2年9月～（１年間)	支援センター「らくとう」	東山区こころのふれあいネットワーク事業の一環として，「東山区こころのふれあい作品展」を開催。精神障害者の作品やその他福祉施設の作品を展示することを通して，精神・知的・身体障害に対する理解を深める機会となったり，区民相互の交流やふれあいの輪を広げる契機となるよう願い，開催してきた。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため，残念ながら開催中止となったが，作品展に向けて各施設や団体が制作した作品等をホームページ上で披露させていただくことになる。（R2.9.7～１年間）
体験！ボランティア講座 ～知的障がいのある人とともに～	10月末～ 11月末	京都市やましな学園 京都市山科障害者デイサービスセンター	受講者がボランティアを始めるきっかけや知的障がいについてもっと知るきっかけになることを目的に、両施設とも実行委員会に加わり、山科区社会福祉協議会と共催の下、ボランティア講座を開催しました。 10月31日（土）に講座、11月1日（日）～27日（金）ボランティア活動受入れ、11月28日（土）ふりかえりを通じて、施設のことやそこで活動するご利用者の様子も知っていただきながら、知的障がいのある人と家族が安心して暮らせる「まちづくりに」貢献しています。
小学校における車イス体験	伏見南浜小学校 10月21日 伏見板橋小学校 10月26日	伏見障害者授産所（伏見障害者デイサービスセンター）	今年度は施設周辺の小学校2校の３年生の児童に対して、障がい者理解・施設理解を深める目的のため伏見区社会福祉協議会と共催の下、各小学校に出向き車イスの使い方などの講義を行っている。例年、利用者の方も講師として出向いているが今年度においては新型コロナの影響により事前にインタビューを収録し放映する形に変更している。

町内会のゴミ収集場所の提供と清掃	通年	グループホーム　ふしみ寮	地域の一員として町内会に加入、ふしみ寮鍛冶屋町の前の道路を町内のゴミ収集場所として提供し、収集後に収集場所の清掃を行い、町内会に貢献している。